

全校で「学校巡回演劇」へ

11日(火)、梅雨の合間の好天に恵まれ、筑北小学校で行われる「巡回演劇」に向かいました。「学校みどりの日」以来の全校でのお出かけです。ひと駅だけの列車の旅ではありましたが、一般的の乗客の方と同じ車両で過ごす時間は、わたしたち職員には若干の緊張感もありました。しかし、子どもたちは車窓からの景色や、列車のゆれや振動、トンネル通過さえも楽しんでいることが伝わってきました。



劇団ポプラの皆さんによる「ミュージカル宝島」は、表現力豊かなプロの役者さんの歌や演技力に、食い入るようにして

見入る子どもたちの姿がありました。直に五官に訴える力は大きいですね。

…『たから島』をみていて「人生はぼうけん」ということばを学べてうれしかったです。げきはおもしろくてかなしいときとかあって、心にのこりました。のりのりのダンスでぼくものりのりになりました。とても楽しそうなたからさがして、見ているこっちも元気になりました。ぼくも宝を見つけてみたいなと思いました。
(3年生お礼のお手紙より抜粋)

『昔遊び』ありがとうございました

12日(水)、今年度2回目の「昔遊び」がありました。1・2年生の皆さん、「竹馬」「ボールつき」「棒とばし」「缶ぽっくり」のそれぞれの遊びをローテーションで楽しませていただきました。1年生の皆さんには、保育園からの経験があるので、竹馬もじょうずに乗れて自信たっぷりです。2年生の皆さんも、昨年度の経験があるので、1年生にやさしく声をかけながら、去年に比べるとそれぞれの遊びに一段と成長を感じられました。繰り返し取り組めること、自信をもてるここと、どちらも子どもさんの成長にとってとて





も大切なことです。そんな経験の場を設けてくださり、子どもたちを温かく励まし、とき的に的確なアドバイスをくださる昔遊びの会の皆様に、心より感謝申し上げます。子どもたちにも、このような環境にあることを、「恵まれている」と感じ取ってもらいたいと、いつも思っています。

『ガッチャン』～ふわふわ仲良し週間遊ぼうデー～

12日（水）の休み時間には、児童会代表委員会の企画による「遊ぼうデー」がありました。「ガッチャン」は、逃げる子が、鬼から逃げながら2人組の子に近づき、「ガッチャン」と言って片方の子と手をつなぐと、反対側の子が逃げる役になる鬼ごっこです。

代表委員の皆さんのが苦労し工夫しながらルールのせつめいをしてくれました。そのおかげで、全校の皆が、鬼から逃げるスリルを味わいながら、入れ替わりながら多くの友だちと手をつなぐことができました。すてきな笑顔いっぱいの時間となりました。



「歯みがき」児童集会

児童会各委員会の活躍が続きます。14日（金）には、「歯みがき」について健康委員会の発表がありました。来週17日（月）から21日（金）まで「歯と口の健康週間」です。何と、本校には「6年間虫歯なし」という子どもさんが6人もいました。集会ではその表彰（パール賞）も行われました。「はみがきレンジャー」（やはりあらわれた！）も歯みがきに関するミニ知識をクイズ形式で教えてくれました。



健康委員会の皆さんのが、昼休みを使ってこの集会に向けての準備をしてくれただけあって、発表態度や声のはりや大きさ、間の取り方なども、一人ひとりが自信を持って生き生きと活躍できていました。何より、虫歯予防への意欲を高めてくれた素敵な児童集会となりました。

麻績小の児童集会は、今年度も本当に充実しています。